

令和3年7月13日

生徒・保護者の皆様へ

学校法人仙台育英学園
秀光中学校
仙台育英学園高等学校
理事長・校長 加藤 雄彦

新型コロナウイルス流行に関する本学園の対応【第57報（R3年度第7報）】

－ リバウンド防止徹底期間の延長に伴う対応について －

平素より本学園の新型コロナウイルス感染拡大防止への取り組みにご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

宮城県内では1日あたりの感染者の人数が7月8日（木）で25名（病床使用率9.5%）となり、県独自の「リバウンド防止徹底期間」を8月末まで延長することが発表されました。

本学園では先週から連日複数の家庭内感染が心配される生徒・職員の対応に追われております。一方、第3年次は進路達成に向けて勉学や部活動等の全国大会出場に向けた活動が求められる大切な時期を迎え、第55報のとおり5月29日（土）より通常登校を継続しています。

夏季休業期間中のさまざまな講習において教室内でのクラスターを避けるためには3密の環境・条件を極力作らない工夫が必要となっています。

これを受け、本学園としては新型コロナウイルス感染拡大を予防するため、『[新型コロナウイルス感染症に関する衛生管理マニュアル～「学校の新しい生活様式」～](#)』を参考に、7月20日（火）から8月25日（水）までの夏季休業期間中は普通教室一室につき最大30名を定員として対応することといたしました。今後、行政機関より新たな指示・要請があった場合や本学園関係者で陽性者が発生した場合には、本学園の対応を変更する場合がありますのでご承知ください。

本学園といたしましては、今後も保健所からの指示に従い、生徒の安全を確認しながら、最大限の対応を進めます。緊急連絡等については、Classi、本学園ホームページ、緊急メールでご確認いただくようお願いいたします。

つきましては、ご家庭のご理解とご協力をお願い申し上げます。